

## 「晩夏～初秋の花」 Hana

(字が小さい時には拡大をクリックしてください)

### 芙蓉(ふよう)の花物語

芙蓉物語・・・昔、成都の外れには静かな川が流れていて平和な村がありました。その村には芙蓉(フーヤオ)という

気立ての良い少女が、隣には虎子(フーツィ)という少年が住み、二人は兄妹のように仲良しでした。

ある日、芙蓉が川岸で米を洗っていると、腹を空かせた金魚が現れ食べ物がほしいと言うので米粒をまいてあげました。

月日が流れ、芙蓉は美しい娘に、虎子は凛々しい若者に成長し結婚することになりました。

婚礼の前日、芙蓉が水汲みに行くと金魚が現れ、明晩海に出る途中恐ろしい妖龍がここを通り、生き物は食われ村は

洪水に遭うので芙蓉は山に登って逃げるようにと言う。金魚は他言しないしてほしいと告げて姿を消しました。

けれども黙っていることが出来ない芙蓉は村人を山へ避難させました。芙蓉はこのままでは妖龍は許さないだろうと

覚悟し虎子に別れを告げました。しかし、虎子は芙蓉を守るため妖龍と戦い激しい雨の中、妖龍との戦いは明け方まで

続きました。妖龍は虎子によって倒されましたが村人が探しても二人はみつかりませんでした。

洪水が去ったあと、芙蓉の遺体と金魚と虎子の斧がみつかったただけでした。

村人たちは岸边に墓を建てて芙蓉と金魚を葬り、虎子の勇気を称えて川を虎河と呼ぶことにしました。

翌年の春、岸边の墓には1本の木が生え、秋になると薄紅色の美しい花を咲かせました。それに芙蓉と名付けました。